

大阪シティ信用金庫と地域社会

大阪シティ信用金庫は、お客さま（地域）・金庫・職員の三者相互の発展と幸せを築く「三者共栄」の経営理念と「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、地域金融機関として、持続的発展が可能な地域社会の実現に向けて、地元の事業者や個人の皆さまとの絆を深めてまいります。

お客さまの課題解決に向けて

■「アフター万博展示」を開催■

昨年開催された「2025年大阪・関西万博」におけるレガシーの継承に取り組んでいます。

当金庫が「大阪ヘルスケアパビリオン」に出展した中小企業の製品・技術・サービスの社会実装を目指し、令和7年9月から「アフター万博展示」を平野支店、東花園支店、梅田支店などの営業店をはじめとした各地で開催しました。また講演会を企画し、万博出展企業に登壇いただくなどその周知活動の支援を継続して行っています。



地域の持続的な発展への貢献

■大阪府下「メインバンク・ランキング」13年連続で府内信金トップ■

帝国データバンク大阪支社が令和7年12月にまとめた、府内110,250社を対象にした「第17回大阪府下メインバンク調査」の結果によると、当金庫は前回に続き、全金融機関で5位、信用金庫ではトップとなり、当金庫をメインバンクとしている企業数が前年より150社増加しました。また、業種別では製造業でシェア13.4%と、メガバンク2行に次いで3位となりました。

これは、地元の多くの中小企業の皆さまから、「頼れる地域金融機関」との評価をいただいた結果であると考えています。今後とも、お客さまの期待に応えられるよう、役職員一体となって業務に邁進してまいります。

出資	預金積金
会員数 133,178人	2兆5,924億円
出資金 262億円	お客さま 58万人

地域社会／お客さま

地域社会とお客さまへのCSR活動

- お客さま満足度向上に資する総合金融サービスの提供
- 堅実・健全経営の堅持
- 法令等遵守・危機管理態勢の強化
- 役職員の社会貢献活動への積極的参加
- 環境の保全と環境負荷の低減
- お客さま保護等管理態勢の整備
- 職員が能力を最大限に発揮できる職場づくり

地域との循環サイクル

信頼で地域とつながる 大阪シティ信用金庫 The Osaka City Shinkin Bank
●経営理念：三者共栄
●行動規範：お客さま・仕事への対応3原則 (気配り・行動力・知恵)
●創立：昭和2年11月11日
●本店所在地：大阪市中央区北浜2-5-4
●店舗数：85店舗(ほか店外ATM19カ所)
●職員数：1,513人 (令和8年3月末現在)

大阪府内を中心に85店舗。大阪市全24区に店舗を有する唯一の地域金融機関です。緊密なネットワークで地域の皆さまの夢の実現をお手伝いします。

貸出金	総資産額
1兆4,082億円	2兆6,940億円
市場等での運用	DX・GX支援
文化的・社会的貢献活動	各種支援サービス



目次

大阪シティ信用金庫と地域社会	01
ごあいさつ	03

■シティ信金の概要■

経営方針	04
令和7年度の主な業績	06
事業計画	07
中期経営計画	08
働きやすい職場環境の整備と人的資本の充実	09

■シティ信金とCSR■

大阪シティ信用金庫と社会貢献活動	11
インターネット・スマートフォンを活用したサービス	16
課題解決型金融について	17
中小企業の経営改善および地域活性化のための取り組み	23
個人のお客さまの課題解決について	25
金融仲介機能のベンチマークの活用状況について	27
リスク管理態勢	29
コンプライアンス(法令等遵守)態勢の整備・確立	31
総代会について	35

■シティ信金の営業のご案内■

当金庫のしくみ	37
事業内容等	38
預金業務・融資業務	39
営業店から始まる、地域とのコミュニケーション	40
その他の業務・サービス	41
国際業務	45
店舗一覧	47
店舗網	49
当金庫のあゆみ	50

表紙写真説明

難波橋(通称 ライオン橋)

大阪船場と中之島を結ぶ難波橋。1661(寛文元)年に幕府が管理する公儀橋となった歴史ある橋で、以前は現在の堺筋から一つ西側の筋に架かっていましたが、1915(大正4)年に市電の堺筋線敷設に合わせて架け替えられました。橋の四隅の親柱の上には阿形・吽形の石造ライオン像が据えられており、「ライオン橋」の愛称で親しまれています。銅製アーチ橋と華麗な照明灯、装飾豊かな高欄は、パリのセーヌ川に架かる橋を参考にしており、中之島公園と一体となった美しい都市景観を形成しています。